

令和6年4月15日

各関係大学長
各関係学部長 殿
各関係機関長

国立大学法人琉球大学
農学部長 内藤 重之
(公印省略)

教員の公募について（依頼）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、本学部では下記の要領で教員を公募いたします。つきましては、貴機関の関係各位に周知方ご高配くださるようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 公募対象：農学部 亜熱帯地域農学科
動物生産科学分野 教授1名（年俸制Ⅱ）
2. 専門分野：飼料生産学及び家畜飼養栄養学
3. 応募資格：
 - 1) 博士の学位を有する者
 - 2) 飼料生産学及び家畜飼養栄養学を専門とし、暖地型牧草の生産とサイレージ化、食品残さをはじめとする未利用資源の飼料化に精通する者
 - 3) 亜熱帯農業に係わる飼料生産学と家畜飼養栄養学の教育・研究に熱意を持って取り組むとともに、動物生産科学分野の教育・研究を通じて亜熱帯農業の発展に貢献できる者
 - 4) 学部においては家畜飼養栄養学、家畜飼料学、家畜環境管理学、家畜飼養管理学実験（分担）、家畜衛生管理学実験（分担）、食・農・環境概論（分担）、循環畜産学（分担）、亜熱帯地域農学演習（分担）、外国文献講読Ⅰ・Ⅱ、卒業論文Ⅰ・Ⅱ、人口と食糧（分担）、情報科学演習（分担）、さらに大学院において家畜飼養栄養学特論、亜熱帯農学特論（分担）、農学研究の最前線（分担）、亜熱帯農学特別研究Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、亜熱帯農学特別演習Ⅰ・Ⅱを担当できる者
 - 5) 大学の学部卒業者にあつては、10年以上の研究歴又は教育歴を有する者
 - 6) 鹿児島大学大学院連合農学研究科（博士課程）の主指導教員資格を得られる者
(<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp/faculty-members/examination/>)
 - 7) 在職中は、科学研究費助成事業を含む外部資金に代表者として応募すること。
 - 8) 本学部並びに全学の取組に積極的に貢献する者

4. 提出書類：

- 1) 履歴書（別紙1参照）
- 2) 最終学校の卒業（修了）証明書
- 3) 学位授与証明書（学位記の写しでも可）
- 4) 学術研究業績集計表（別紙2参照）
- 5) 主要学術研究業績の概要と現在取り組んでいる研究テーマの概要（別紙3参照）
- 6) 学術研究業績一覧（別紙4参照）
 - ①業績リスト
 - ②全ての研究論文等の別刷又はその写し
- 7) 研究指導実績の概要（別紙5参照）
- 8) 教育活動実績の概要（別紙6参照）
- 9) 教育研究実績以外の実績概要（別紙7-I参照）
- 10) その他特記事項（別紙7-II参照）
- 11) 所見を求められる方2名の連絡先（氏名、所属、電話番号、電子メールアドレス）
そのうち少なくとも1名の方の推薦書
- 12) 着任後の教育・研究に対する抱負（2,000字程度、A4判用紙を使用）

5. 応募期限：令和6年7月1日午後5時までに必着のこと

6. 採用予定：令和6年10月1日以降の早い時期

7. 応募先：〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
琉球大学総務部人事企画課任用係

- 1) 応募書類は、封筒に「農学部 亜熱帯地域農学科 動物生産科学分野 教授 応募書類」と必ず朱書きし、配達記録される方法でご提出ください。
 - 2) 応募書類のうち、（別紙4）「業績リスト I～IV」については、JREC-IN ポータルサイトの本求人公募ページの「添付書類」から Excel ファイルをダウンロードして整理し、それを保存した USB メモリ、SD カード、CD などの一般的に利用できる記録媒体もご提出ください。記録媒体は応募書類に同封してください。
 - 3) 提出書類及び記録媒体は原則として返却しませんのでご了承ください。
8. 選考方法：応募者の提出書類について応募資格との照合を行うとともに、教育活動実績や研究指導実績の記述内容に基づいて教育・研究上の指導能力の評価を行います。さらに、書類選考通過者に対しては、面接（教育活動実績、研究指導実績、教育研究の抱負等のプレゼンテーションを含む）及び必要に応じて模擬授業により選考を行います。なお、面接等に要する交通費は支給しませんので予めご了承ください。

9. 問合わせ先：

琉球大学農学部 亜熱帯地域農学科 動物生産科学分野

教授 杉村 泰彦 TEL 098-895-8776

E-mail sugimura@agr.u-ryukyu.ac.jp

10. その他：

- 1) 琉球大学農学部は、「亜熱帯地域農学科」、「亜熱帯農林環境科学科」、「地域農業工学科」及び「亜熱帯生物資源科学科」の4学科で構成されています。亜熱帯地域農学科は、「農林経済科学」、「植物生産科学」、「動物生産科学」、「農林共生科学」の4分野で構成されています。動物生産科学分野は、家畜生産を通じた地域資源循環型農業に関する教育研究を行っています。本分野は、現在、教授1名、准教授1名、助教1名の3名により、学部及び大学院の教育・研究指導を行っています。
- 2) 琉球大学大学院農学研究科では、鹿児島大学大学院連合農学研究科(博士課程)の構成大学としても教育・研究指導を行っています。鹿児島大学大学院連合農学研究科については、公式サイト(<https://homeugs.agri.kagoshima-u.ac.jp>)をご覧ください。
- 3) 琉球大学の待遇は以下のとおりです。

雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤、裁量労働制を選択可）
給 与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学年俸制（Ⅱ）適用教員給与規程による）
(https://education.joureikun.jp/u_ryukyu/act/frame/frame110000434.htm)
諸 手 当：通勤手当、住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程（千原事業場）による）
(https://education.joureikun.jp/u_ryukyu/act/frame/frame110000443.htm)
休 日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日
福利厚生：文部科学省共済組合に加入
- 4) 琉球大学は、男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、選考過程で研究、教育管理運営等、職務遂行に必要とされる能力が同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。また、教員選考にあたっては、出産・育児・介護等に従事した期間について配慮します。（<https://gender.skr.u-ryukyu.ac.jp/>）
- 5) 琉球大学の教員の定年は満65歳です。
- 6) 本学在職中は「国立大学法人琉球大学における業績評価に関する規則」に基づき、「1. 教育及び学生支援」、「2. 研究」、「3. 社会貢献」、「4. 管理運営」について業績評価の対象となります。
- 7) 提出書類に重大な虚偽があった場合や、採用時まで必要となる学位、資格が取得できなかった場合は、採用を取り消す場合があります。
- 8) 琉球大学では、敷地内は全面禁煙としております。